

平成19年5月8日

各位

会社名 株式会社 ヤマックス  
 代表者名 代表取締役社長 茂森 潔  
 (JASDAQ・コード5285)  
 問合せ先 代表取締役専務 茂森 拓  
 管理本部長  
 (TEL. 096-381-5871)

### 平成19年3月期通期(単独・連結)業績予想との差異の発生について

平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の業績予想との差異が発生する見込みとなりましたので、平成18年11月16日付の「平成19年3月期中間決算短信(連結)」および平成18年12月7日付の「平成19年3月期通期(連結)業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想との差異について下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)通期単独業績予想との差異

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	11,600	190	150
今回修正(B)	10,840	213	206
増減額(B-A)	760	23	56
増減率	6.6%	12.1%	37.3%
前期(平成18年3月期)実績	10,426	67	428

#### 2. 差異理由

単独業績予想につきましては、売上高は利益確保を優先した選別受注の実施などにより前回予想を下回る見込みですが、経常利益は、改革プロジェクトによる徹底した生産効率・販管費の見直し、販売価格の上昇および前述の選別受注などにより利益率が向上したことから、前回予想に比べ12.1%増の213百万円となる見込みであります。また、当期純利益につきましては、連結子会社に対する債務保証損失引当金繰入額を特別損失に計上するものの、前述の経常利益の増加見込みに加え、過年度において損失処理を行った休止工場の設備売却による特別利益の計上をしたことや、特別損失に見込んでいた投資有価証券評価損の計上を要しなくなったこと、更には税効果会計による繰延税金資産の計上などにより前回予想に比べ37.3%増の206百万円となる見込みであります。

#### 3. 平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)通期連結業績予想との差異

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	14,400	190	240
今回修正(B)	13,200	190	316
増減額(B-A)	1,200	-	76
増減率	8.3%	-	31.7%
前期(平成18年3月期)実績	12,633	239	155

#### 4. 差異理由

連結業績予想につきましては、売上高は単独の差異理由に加え、連結子会社の株式会社ミナト建材において大型物件が翌期に持ち越されたことなどもあり、前回予想を下回る見込みであります。経常利益につきましては、単独同様、連結子会社株式会社ミナト建材においても予想を上回る見込みであります。平成18年12月に事業譲渡を行った流通事業の業績不振による影響にて前回予想通りの着地となる見込みであります。また、当期純利益につきましては、単独の差異理由に加え、連結子会社の固定資産売却損が前回予想を下回る見込みであることや、流通事業の事業譲渡益が前回予想を上回る見込みであることなどから、前回予想に比べ31.7%増の316百万円となる見込みであります。

以 上